

NO. 486
平成16年(2004)
7/1(木)



小笠原 OGASAWARA -
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL 04998 (2) 3111
FAX 04998 (2) 3222

住民基本台帳登録者数(6/1)	2,393人		5月気象状況(父島)	ダム貯水率
父島	母島		最高気温	6/25現在
人口	1,943人	450人	最低気温	父島
世帯数	1,063	242	平均気温	87.7/100
短期滞在者	12人	21人	平均湿度	母島
			月降水量	73.4/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原村の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

小笠原村がエコツーリズム推進モデル地区に

環境省が、全国にエコツーリズムを普及・定着させるために行う「国立公園等エコツーリズム推進モデル事業」のモデル地区に小笠原村が選定されました。

全国53か所の応募に対し、13か所が選定されたもので、小笠原村はその内の1か所として選ばれました。

推進モデル地区に選定されたことで、今後3年間の計画で、資源調査、推進組織づくり、プログラム開発、人材育成、ルールづくりなどを環境省等の支援を受けながら進めていくこととなります。

《参考》環境省「エコツーリズム推進会議」資料より

エコツーリズムとは

自然環境や歴史文化を対象とし、それらを体験し学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のありかた。

エコツーリズムの効果

環境保全

地域の自然環境・文化資源に対しては、それらの価値が維持されるよう保全され、または向上する

観光振興

観光業に対しては、新たなニーズに的確に対応し、新たな観光需要を起すことができる

地域振興

地域社会に対しては、雇用の確保、経済波及効果、住民が地域に誇りを持つことなどにより、地域振興につながる



問合せ先 産業観光課 2 3 1 1 4

T S Lの船名が決定!

T S L(テクノスーパーライナー)の船名が「SUPER LINER OGASAWARA」に決定しました。来年の就航に向け、着々と建造が進み、10月下旬には、進水式が行なわれる予定です。

問合せ先 企画課 2 - 3 1 2 0

児童手当制度が変わりました

児童手当が、小学校第3学年終了前(9歳)になった年の最初の年度末(まで)まで拡大されました。

児童手当を受けるためには、申請手続きが必要ですので、健康福祉課担当窓口にご連絡ください。

なお、改正に伴う新規請求等は、9月30日まで受け付けしたものに限り、特例的に平成16年4月1日にさかのぼり支給されます。

(所得制限限度内のものに限り)
児童手当には所得制限があります。所得制限額は扶養親族等人数により異なりますので詳細はお問い合わせください。

問合せ先 健康福祉課 2 3 9 3 9

西町・東町地区
街並み景観を考える会(第6回)

2月より、小笠原らしい街並みの検討を行なっています。

今回は、これまで皆さんと進めてきた、小笠原らしい街並みの検討結果をイラストやイメージ写真で表します。

初めて参加される方も、どうぞお気軽にご参加ください。皆さんの意見をまちづくりに生かしましょう。

【日時】7月16日(金)午後7時~9時

【場所】ビクターセンターレクチャールーム

問合せ先

企画課企画係 2 3 1 2 0

小笠原支庁土木課 2 1 2 3

第3次小笠原村総合計画 概要版の配布

第3次小笠原村総合計画の概要版を各戸に配布しました。
概要版は今後の小笠原のむらづくりの指針となる、総合計画のポイントをまとめたものです。

計画の実現に向け、むらづくりを進めていくためには、村民の皆様の自主的・主体的な参加が必要ですので、今後ともご協力をお願いします。

問合せ先 企画課企画係 2 3 1 2 0

島外進学者支援制度

東京都島嶼町村一部事務組合では、(財)七島学生寮の廃止に伴う島外進学者に対する支援策として、今年度より「東京都島しょ町村島外進学者支援制度」を実施しています。

この制度は、島しょ町村の義務教育修了者のうち島外に進学される方が、学生会館等に入寮する際に必要な入寮保証金を東京都島嶼町村一部事務組合が立替払いをする制度です。この制度の利用希望者のための学生会館等の施設見学・説明会を内地において次の日程で行います。

【日程】

《男子学生会館》 8月24日(火)

《女子学生会館》 8月25日(水)

【時間】 午前9時30分 島嶼会館集合

(午後4時終了予定)

【参加資格】 島外進学者本人および保護者

【申込期限】 7月23日(金)

【申込先】 村役場総務課および母島支所

(窓口にて申込表を用意しています。)

問合せ先 総務課総務係 2 3 1 1 1

マル福医療費助成制度 新規受付を開始します

マル福医療費助成制度とは、都内に住む、7月1日現在で67歳から69歳までの国民健康保険加入者または各種社会保険の被扶養者を対象に、医療費の自己負担金を軽減する制度です。対象者には、申請書を郵送します。

村民課住民係または母島支所窓口で7月中旬に申請してください。継続して対象となる方は、新たに申請する必要はありません。平成15年中の所得確認後、随時医療証を送付します。所得超過等で対象にならない方にも連絡します。

【対象者(新規)】

昭和11年7月1日～昭和12年6月30日の間に生まれた方

対象者は、申請後、所得が確定しだい決定し、7月1日から適用されます。

マル福制度は、平成19年6月をもって制度が終了します。

昭和12年7月1日以降に生まれた方は、マル福医療費助成制度の対象となりません。

マル福限度額適用認定証の 継続・新規申請について

非課税世帯に属する方は、マル福限度額適用認定証を取得して、医療機関に提示することにより、一部負担金の限度額が引き下げられます。

【留意事項】

「非課税世帯」とは、住民票上の世帯のほか、税法上の扶養関係、健康保険の扶養関係などの主たる生計維持者を含めて判断します。

【申請方法】

継続してマル福医療証の交付を受けた方には、お知らせを送付します。

新規医療証交付者・前年度課税世帯等で非該当となられている方等は、窓口での申請が必要となります。

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3

村民対話集会

村民対話集会を開催します。

村長が、村民の皆様から直接意見をうかがうことにより、村民と行政との対話を促進し、よりよい村づくりに反映させていきたいと考えています。

今回は、特にテーマを決めず、皆様からの自由な意見をお聞きしたいと考えています。皆様のご参加をお待ちしています。

【母島】

《日時》 7月7日(水) 午後7時

《場所》 母島支所大広間

【父島】

《日時》 7月14日(水)

午前の部 午前10時

午後の部 午後7時

《場所》 地域福祉センター多目的ホール

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3
母島支所庶務係 3 2 1 1 1

村民意見・提案・相談受付窓口

今月の村民意見・提案・相談受付窓口は、7月28日(水)に開設いたします。

相談日以外でも窓口で受け付けています。

【時間】 午前8時～午後5時30分

(正午～午後1時30分を除く)

【場所】 父島 村民課
母島 母島支所

問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3
母島支所庶務係 3 2 1 1 1

第7回くらしの総合相談

法律関係者のボランティア「小笠原サポート専門家グループ」と東京三弁護士会「小笠原法律相談センター」の共催により、「第7回くらしの総合相談」が開催されます。

「相談のある方・お悩みのある方は、ぜひお気軽にお立ち寄りください。」

くらしの総合相談(法律・税務等)・遺言相談

皆様の法律相談、税務相談、遺言の相談に無料で応じます。公正証書で遺言を作成する場合は有料となります。

【日時】 7月9日(金) 午後7時～9時

7月10日(土) 午前9時～午後5時

(正午～1時を除く)

【場所】 父島 地域福祉センター2階会議室

母島 母島支所2階会議室

相談の事前予約も受け付けます。村民課および母島支所に用意してある「相談受付票」をご利用いただくか、受付専用電話 0800-10007-5477 にお電話ください。

「ご要望があれば相談会場以外に出張してご相談をお受けします。」

くらしの法律教室「売掛金の回収方法」

商品を売り渡したが、代金が回収できない。「Aパートを貸しているが、家賃を払ってもらえない。」そんなとき、どうすればよいのでしょうか。皆様の疑問にお答えします。

【日時】 7月10日(土) 午後2時～3時

【場所】 父島 地域福祉センター2階会議室

母島 母島支所2階会議室

問合せ先

村民課住民係 2 3 1 1 3

小笠原サポート専門家グループ専用電話

0800-10087 5477

法律相談センター

03 3581 1511

7月はボンコツ車の島外搬出月

自動車、オートバイ、原付、古タイヤの島外搬出を奇数月に行っています。古タイヤ以外は、すべて事前予約が必要です。予約は先着順に受け付け、一定数に達した時点で締め切りとなります。搬出を予定されている方は、お早めにお申し込みください。予約のない車両の搬出はできませんので、ご注意ください。なお、搬出当日の岸壁は狭く危険なため、車両搬出以外の目的で立ち入らないようお願いいたします。

【申込期限】7月16日(金)
次回以降の申し込みは、随時受け付けします。

【搬出予定】7月下旬
搬出予定日等は、村掲示板と防災無線でお知らせします。詳細はお問い合わせください。

申込み・問い合わせ先
 村民課環境衛生係 2 3 1 1 3
 母島支所庶務係 3 2 1 1 1



村営バスからのお知らせ

夏季タイヤの実施

村営バスでは、夏の観光シーズン到来に合わせて、土・日曜日の扇浦線について、夏季タイヤを設定しました。夏季タイヤは、通常の休日ダイヤより始発が1時間早く終発が1時間遅くなります。

これにより、小港海岸、ジョン・ジニービーチなどの遠くの観光スポットにも時間に余裕を持つてお出かけになれます。

村営バスで、夏の休日を楽しく野外で過ごしてください。

【実施期間】7月24日(土)～8月29日(日)
土・日曜日のみ

【運行路線】

《扇浦線(村役場前)・小港海岸往復》

村役場前 始発 午前8時15分
 終発 午後5時15分
 小港海岸 始発 午前8時35分
 終発 午後5時35分

昼を除き1時間に1本の運行です。

循環線は通常の休日ダイヤとなります。

新タイヤ・コースによる運行

村営バスは、9月1日(水)から新しいダイヤおよびコースによる運行を開始する予定です。村民の皆様には「村営バス・新ダイヤ改正について」を全戸に配布し、ご意見を募集します。ご意見をいただいた後に、正式なダイヤを決定します。どうぞたくさんのご意見をお寄せください。

新ダイヤは、8月上旬にお知らせする予定です。

問合せ先

ご利用に関すること
 村営バス営業所 2 3 9 8 8
 新ダイヤに関すること
 産業観光課企業係 2 3 1 1 4

閑散期対策事業(村補助事業)

村では、昨年度に引き続き「小笠原村閑散期対策事業費補助制度」を設けました。

これは、島内の団体・グループ等が行う事業で、いわゆる閑散期に観光客などの来訪者の誘致が見込める事業に対して、その事業費の一部を補助するという制度です。

創意工夫のある事業を計画し、申請してください。

補助要綱は、産業観光課 母島支所で配布しています。

【補助対象】

構成員が概ね5名以上で、村が補助するに相応しい計画などを持つ団体、グループ等

【対象事業】

閑散期(年末年始を除く9月から3月までの期間)に観光客などの来訪者の誘致が見込め、かつ、村の経済活性化に資すると認められる事業

【補助金額および件数】

1件25万円を限度として補助します。
 募集数4件

【申請期限】8月20日(金)

問合せ先

産業観光課産業観光係 2 3 1 1 4
 母島支所庶務係 3 2 1 1 1

母島静沢地区遊歩道の名称決定

母島静沢地区の遊歩道の名称を募集したところ、応募者数23人、応募点数27点があり、母島観光協会、母島支所および産業観光課で厳正に審査した結果、次の名称に決定しました。

名称は佐賀県の長和弘さんからご応募いただいた「静沢の森遊歩道」です。

決定理由は

場所が特定しやすいこと。

戦跡だけでなく、森林浴や見晴らしなどが良いことなどが上げられます。

この遊歩道は、港から徒歩10分程度の場所に位置し、眺望も良く、砲台などの戦跡の散策や夕日の観賞、春のシーズンにはホエールウォッチングもお楽しみいただけます。

皆様の憩いの場としてぜひご利用ください。名称募集にご協力いただきました皆様には、この場をお借りしてお礼申し上げます。



問合せ先

産業観光課産業観光係 2 3 1 1 4
 母島支所庶務係 3 2 1 1 1

しながわ水族館「小笠原展」

しながわ水族館で、7月10日(土)から9月27日(月)までの間、特別展として「小笠原展」が開催されます。

小笠原に生息する生き物やパネル展示により小笠原の魅力が紹介されます。

この期間に上京される方は、ぜひ足を運んでみてください。

詳しくは、しながわ水族館ホームページで

問合せ先

産業観光課産業観光係 2 3 1 1 4
 しながわ水族館 0 3 3 7 6 2 3 4 3 3
<http://www.aquarium.gr.jp/frame1.html>

パッションフルーツ品評会結果

6月13日(日)に、第4回パッションフルーツ祭りが父島大神山公園お祭り広場で開催され、小笠原の特産品「パッションフルーツ」品評会の入選パッションの展示が行なわれました。各賞の受賞農家は次のとおりです。

【金賞】

《小笠原村長賞》

《JA東京島しょ小笠原父島支店長賞》

《小笠原村観光協会長賞》

母島 都留 明香

【銀賞】

《小笠原総合事務所長賞》

父島 森本 智晶

《小笠原支庁長賞》

父島 田代 美穂

【銅賞】

《母島観光協会長賞》

父島 田代 美穂

《小笠原海運株式会社社長賞》

父島 友野 裕亮

《東京都農業共済組合長賞》

母島 フルツランド海原

問合せ先 小笠原村産業活性化対策協議会
(産業観光課内) 2 3114

村長出張報告

【出張期間】5月26日～6月6日

TSL要望活動

世界自然遺産打合せ

全国離島振興審議会総会出席

東京都町村会臨時総会出席

など

夏休みの親子

アカギ駆除の村民ボランティア募集

母島には、天然記念物のハジメメグロやアカガシラカラスバトなどの希少種が、小笠原固有植物の実を食べるなどして生息しています。

しかし、アカギなどの外来種の侵入によって、固有植物の実が減少しているため、これらの希少種に大きな影響を及ぼしています。内地からのボランティアと一緒にアカギの駆除(萌芽処理など)に協力してくださる村民のボランティアを募集します。

ぜひ一緒に母島の貴重な生態系を保全していきましょ。

夜にはアカギ染め体験(有料、人数制限有)も実施します。

【日時】7月10日(土) 午前9時～

【場所】母島 桑ノ木山

【募集人数】30人

【費用】100円(保険料)

【申込先】母島観光協会 3 2300

問合せ先 小笠原総合事務所国有林課 2 2103



小笠原から植物等を

持ち出される皆様へ

小笠原諸島には、農作物に大きな被害を与えるアフリカマイマイや、さつまいもなどの害虫であるアリモドキソウムシ・イモソウムシが発生しています。これらの害虫が発生していない地域へ広がることを防ぐために、さつまいもなどの一部の植物は、植物防疫法により、持ち出しが禁止されています。

また、小笠原諸島から内地へ持ち出される観葉植物などの鉢植え植物については、植物防疫官(母島は植物防疫補助員)により、アフリカマイマイが付着していないことの確認を行っています。これらの鉢植え植物を内地へ持ち出す際は、必ず植物防疫官の確認を受けようお願いします。

【小笠原諸島から持ち出せないもの】

害虫	植物
アフリカマイマイ	あさがお・さつまいも・
アリモドキソウムシ	くんはいひるがお等の生茎
イモソウムシ	および生塊根等の地下部

【鉢植え植物の確認実施場所】

場所	対象物	時間
小笠原総合事務所	ゆづパック 宅配便	平日(午前8時～午後5時)
一見港 船客待合所	手荷物 携帯品等	定期船出港口 出港1時間前～
東京島しょ農協小笠原 母島支店	母島では植物防疫補助員が 植物の確認を実施しています。	

問合せ先

小笠原総合事務所業務課 2 2145
ホームページ <http://www.pps.go.jp/>

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、7月の「母島巡回労働相談」の日程は次のとおりです。当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】7月12日(月) 午後5時～6時

【場所】母島村民会館2階会議室

【相談内容】

- 労働条件(労働時間、賃金、解雇等)
- 求人求職(求人・求職申込等)
- 労災保険(加入、労災給付等)
- 雇用保険(加入、失業給付等)

問合せ先 小笠原総合事務所2 2102

網・わな猟、銃猟免許受験希望者調査

ノヤギを捕獲駆除する場合、狩猟免許が必要ですが、島内では試験が行われていません。このため、受験希望者を募り、試験実施の条件となる30名以上の希望者があつた場合、島内での試験開催に向けて準備をしていきたいと思います。

受験を希望する方は7月16日(金)までにご連絡ください。

今回はあくまで希望調査ですので、試験の実施を約束するものではありません。

【申込方法】

電話、窓口、郵送または電子メールで受け付けします。

【費用(参考)】

《受験手数料》5300円
《事前セミナー》約1万2千円(任意参加)

申込み・問合せ先

小笠原支庁産業課産業係 2 2122
電子メール SO200005@section.metro.tokyo.jp

ビクターセンター夏の特設展

きれいな海？ 小笠原の海は今… (仮称)

【期間】 7月21日(水)～9月1日(水)
期間中は、夜間開館日もあります。詳しくはポスターをご覧ください。

問合せ先
小笠原ビクターセンター 2 3001

お祭り広場の電灯消灯

アオウミガメの産卵期を迎えたため、産卵の妨げにならないように大神山公園前浜地区の照明を消灯しています。

皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いします。

【期間】 8月31日(火)まで
問合せ先 小笠原支庁土木課自然公園係
2 2123

海の安全運動

7月1日から8月31日までの間、次のテーマをスローガンとした、海の安全運動が実施されます。

自己救命策の確保の徹底
国際VHF無線およびAIS(船舶自動識別装置)の適正使用
見張りの励行

この運動は、海難、海浜事故防止を図ろうとするものです。無理せず余裕をもってマリジャーを楽しみましょう。

大切な命を自分で守る為に、海へ行く際は次のことを守りましょう。

乗船時における救命胴衣の着用

12歳未満のお子様並びに水上オートバイ、一人乗り小型漁船で操業される方は救命胴衣の着用が義務付けられています。連絡手段の確保

無線機器、携帯電話を携行しましょう。見張りの励行

無理な運航はせず、船舶運航の際は見張りを励行し、危険を感じたら、早めに海上保安庁への通報をしましょう。

海の緊急電話118番

問合せ先 小笠原海上保安署 2 7118

国民生活金融公庫による金融相談

商工会では、国民生活金融公庫の担当者を招き「出張金融相談」を開催します。

事業用資金や教育資金、これから商売を始められる方などを対象に行いますので、相談を希望される方は商工会までご連絡ください。

【父島】
《日時》 7月4日(日)、5日(月)

午前9時～午後5時
(正午～午後1時30分を除く)

《場所》 商工観光会館2階会議室

【母島】
《日時》 7月4日(日)

午前8時30分～午前11時
《場所》 母島村民会館2階会議室

問合せ先 小笠原村商工会 2 2666



島内クリーンアップによるゴミ分析

商工会青年部では、島内クリーンアップ活動を行いながら、ゴミや漂着物を分類・集計しています。これらの分析結果を村民の皆様にも知っていただくことが、今後の改善につながるかと考えています。そこで、4月26日と5月22日に行なったクリーンアップの結果について報告します。

観光ポイントクリーンアップの結果(4/26)

【作業場所】 展望台、休憩舎や駐車場など

【結果】 タバコの吸殻とプラスチック類が特に多い。この2種類でゴミ全体の38%と23%を占め、合わせて61%になる。タバコはポイ捨てと想定され、プラスチック類に関しては、漂着物が多いと想定される。タバコの吸殻は青灯台が特に多い。ここだけでも、全体の22%を占める。場所別でも、青灯台のゴミが一番多かった。利用者のマナーが問われる。

境浦クリーンアップの結果分析(5/22)

【作業場所】 境浦砂浜およびその周辺エリア

【結果】 ゴミの総量480kg

《ゴミ点数の順位》

- 1位 硬質プラスチック破片
 - 2位 プラスチックシートや袋の破片
 - 3位 ふた・キャップ
 - 4位 ロープ・ひも
 - 5位 カキ養殖用パイプ
- プラスチック破片が際立って多く、ほかにもプラスチック類が大半を占める。また水産・つり関連のものが4位と5位を占め、ほかにも多数あった。いずれも島外からの漂着ゴミと思われるが、プラスチックと水産・つり関連のゴミについて、島内でも何らかの検討が必要であろう。

問合せ先 小笠原村商工会青年部 2 2666

船客待合所のお土産売店

アルバイト募集

小笠原村観光協会では、お土産売店「船待屋」を二見港船客待合所にオープンする予定です。

7月下旬のオープンに向け、アルバイトを募集します。興味のある方は、履歴書に必要な事項を記入の上、応募してください。

【勤務日時】 おがさわら丸出港日
午前11時～午後3時

【勤務内容】 商品陳列、販売など

【時給】 870円

【応募期限】 7月5日(月)

申込み・問合せ先
小笠原村観光協会 2 2587

サマーフェスティバル

盆踊り大会・花火大会

小笠原の夏の風物詩、盆踊り大会および花火大会は、次の日程で開催されることになりました。

夜店出店募集の詳細については、次号の村民だよりでお知らせします。

【盆踊り大会】 8月12日(木)～14日(土)

【花火大会】 8月13日(金)

問合せ先
サマーフェスティバル実行委員会事務局
(小笠原イベント協議会内) 2 2187



智島列島北之島周辺海域の自主禁漁区の設定

小笠原周辺海域では、根魚資源の減少傾向が顕著になってきているため、小笠原島漁業協同組合では、平成 10 年より禁漁区を設定し、資源管理に努めてきました。

平成 13 年 7 月 9 日から禁漁区に設定してきた媒島(豊岩を含む)を平成 16 年 7 月 9 日より解禁とし、資源管理をしながら大切にしていきたいと考えています。

なお、媒島を解禁する代わりに北之島(一ノ岩を含む)を禁漁区に設定することにしました。

前回同様、船釣り・磯釣り・穴ダコ採捕の自粛をお願いします。

禁漁期間は、資源の回復状況を見ながら判断しますが、媒島の場合と同程度の期間は必要だと考えています。また、資源を少しでも早く回復させるため、禁漁区に魚の放流を考えています。

村民の皆様にも趣旨をご理解いただき、前回同様、北之島周辺禁漁区での漁業資源の保護育成にご協力をお願いします。

【禁漁区】北之島(一ノ岩を含む)

- 北緯 27 度 42 分 20 秒 東経 142 度 05 分 00 秒
 - 北緯 27 度 44 分 40 秒 東経 142 度 05 分 00 秒
 - 北緯 27 度 42 分 20 秒 東経 142 度 08 分 30 秒
 - 北緯 27 度 44 分 40 秒 東経 142 度 08 分 30 秒
- 以上の 4 点で囲んだ範囲とする。

【禁止行為】

- 禁漁区内での船釣り・磯釣り
- 禁漁区内において上陸し、漁業権内容物および穴ダコを採捕すること

問合せ先 小笠原島漁業協同組合 2 2411



母島診療所 歯科診療の開始

7月6日(火)より、母島診療所の歯科診療業務を再開します。

【予約受付】 7月5日(月) (順次予約)

【派遣病院】 東京歯科大学水道橋病院

問合せ先 小笠原村診療所 2 3800

薬剤相談

薬剤師による専門相談を行います。一般的な薬の情報のほか、普段服用している薬について効能、副作用、飲み合せなど個別相談にのります。

希望する方は、直接診療所にお越しく下さい。

【日程】

《母島》 7月28日(水) 30日(金)

《父島》 8月2日(月) 6日(金)

【受付時間】 午前9時～午後4時30分

(正午～午後2時を除く)

【薬剤師】

猪股 ふみ子

(自治医科大学付属大宮医療センター)

問合せ先 小笠原村診療所 2 3800

乳幼児健診・歯科健診(父島)

対象者の方には、個別に通知します。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、事前に電話での予約をお願いします。

【対象者】 3、4か月、6か月、9か月、1歳6か月、3歳の乳幼児

【日時】 7月5日(月) 午後2時～4時

(受付は2時～2時30分)

【場所】 地域福祉センター1階

問合せ先 健康福祉課 2 3939

乳幼児心理相談

今月は、子どもの精神発達、言語発達、社会性、しつけ(食事、睡眠、排泄、生活習慣)に関して専門的な知識をもった心理相談員が来島します。

6歳未満の乳幼児で相談を希望される方は事前に電話での予約をお願いします。

【母島】

《日時》 7月27日(火) 午後4時～5時

7月28日(水)

午前8時30分～10時30分

《場所》 母島診療所2階

【父島】

《日時》 7月29日(木)

午前8時30分～午後4時

(午前10時30分～午後2時を除く)

《場所》 地域福祉センター1階

問合せ先 健康福祉課 2 3939



子育てセミナー ワークショップ

【母島】

《日時》 7月28日(水)

午前10時30分～正午

《場所》 母島診療所2階

【父島】

《日時》 7月29日(木)

午前10時30分～正午

《場所》 地域福祉センター2階

【内容】 お母さんお父さんの応援シリーズ
「力を抜いて子育てを」

「フー・ジュ作りや簡単リラクゼーションなど

【講師】 認定臨床心理士 光定 えり

【注意事項】

はさみ、のりを持参してください。
運動のできる服装でお越しください。

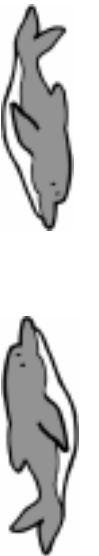
問合せ先 健康福祉課 2 3939

イラスト制作ボランティアの募集

イラストを制作して下さるボランティアを募集します。

詳細は健康福祉課までご連絡ください。

問合せ先 健康福祉課 2 3939



小笠原ホエールウォッチング

協会(OWA)のコーナー

小笠原のマッコウクジラパート14

「小笠原の捕鯨」

現在は、ホエールウォッチングが盛んな小笠原ですが、その昔は捕鯨漁場として重要な場所でした。

欧米の捕鯨船は、1820年に小笠原を含む日本の南方海域にマッコウクジラの好漁場を発見しました。1830年にはマサチューセッツ州出身のセーボレーら25人が小笠原に入植して、これら欧米の捕鯨船との交易を始めました。

マサチューセッツ州は有名な文学作品「白鯨(モビーディック)」に登場する捕鯨船の母港でもあります。かのジョン万次郎は、アメリカの捕鯨船で覚えた技術を日本に伝承し、1863年に小笠原近海で2頭のマッコウクジラの捕獲に成功しています。

このように小笠原の開拓初期の歴史とマッコウクジラは、深いつながりがあります。小笠原近海での捕鯨操業は、その後、一時衰退しますが、1923年に東洋捕鯨(後の日本水産)が清瀬に解体場(現在の水産センターがある場所)を置いて再び盛んになります。この清瀬の解体場は、1941年に兄島の滝之浦に移り、今でも当時の施設の残骸が残っています。母島では遠洋捕鯨(後の大洋漁業)が北村に事業所を置いて操業しました。

第2次世界大戦後は、占領下に置かれたために陸上を基地とする操業はできず、母船式という大型の解体・処理船を基地とした捕鯨操業が1951年まで小笠原近海で行なわれました。

1923年から1951年までの小笠原でのマッコウクジラの捕獲頭数は、約1500頭に達します。その後、1981年から1987年まで母島の東港に処理場を設けて、ニタリクジラとマッコウクジラを対象に捕鯨操業が再開され、マッコウクジラはこのうち1981年のみ51頭を捕獲しています。

「小笠原のマッコウクジラ」は今号をもって連載を終了しますが、マッコウクジラのウォッチングシーズンはこれから本番です。ぜひ小笠原のマッコウクジラを見にいきませんか。

次号からは「小笠原で暮らすイルカたち」を新連載します。

第29回OWAホエールウォッチング・インタープリター勉強会

インタープリター勉強会

【日時】 7月8日(木)

午後2時～3時30分

午後7時～8時30分

(どちらか一方)

【場所】 B しつぷ(商工観光会館)

【内容】 小笠原に住むイルカを知ろう

小笠原に住むイルカを知るために用いられている個体識別法を学びながら、これからのイルカウォッチングのあり方を考えます。

【参加資格】

村民または認定ホエールウォッチング・インタープリター

申込み・問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会

2 3215

小笠原エコツーリズム

推進委員会のコーナー

エコツーリズムのすすめパート37

「離島エコツーリズム研究会報告書

パート5 入り込み客数

今回は、国土交通省離島エコツーリズム研究会で提言された観光客の入り込み客数についてご紹介いたします。

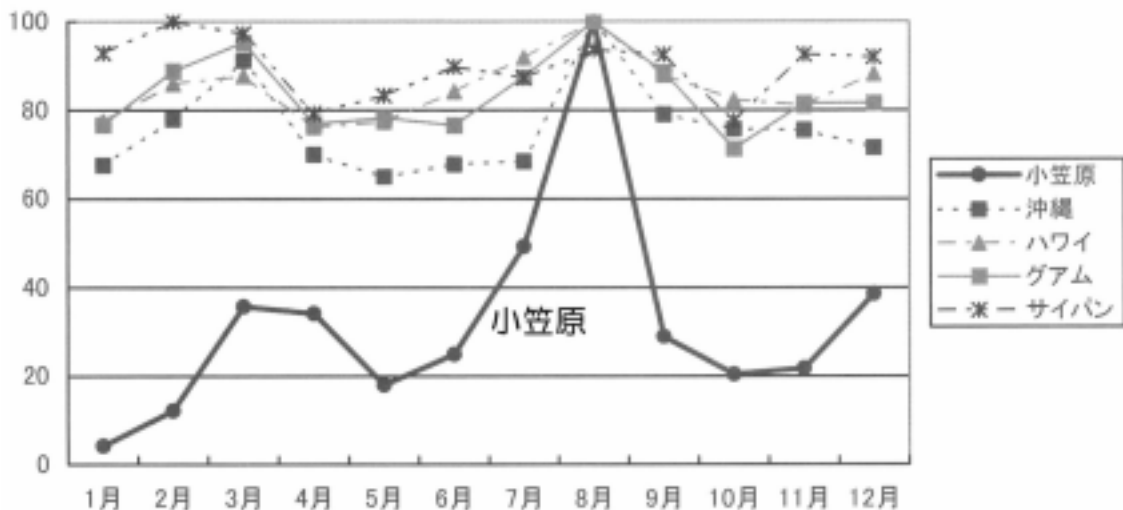


図 ピークの月を100とした入り込み客数(海外は日本人のみ)の月別変動(報告書より抜粋)

小笠原の入り込み客数は8月が4990人と最も多く、最少である1月の1023人とは5倍程度の差があります。しかし、沖縄、ハワイ、グアム、サイパンなどの離島観光地では、このような月別変動の差が小さいことがわかります。

報告書では、「来島者の季節変動を小さくする（閑散期の底上げ）」とともに、「自然地域での行動を管理することにより、自然への負荷を抑えながら、観光関連事業者の経営を安定化する。」ことを目標に掲げています。

問合せ先

小笠原エコツアーリズム推進委員会事務局
小笠原ホテルウオッチング協会内
2 3 2 1 5

海洋センターだより その37

アオウミガメ産卵場としての大村海岸

今年も、アオウミガメの産卵が最盛期を迎えています。人間の活動の場所に一番近い大村海岸でも、順調に産卵しており、同時に人間と母ガメの接触率も上がっています。

「ご存知のとおり、産卵に上陸するアオウミガメはたいへん敏感で、今までに人間の気配や動き、また懐中電灯の明かりに驚いて海に帰ってしまった例も少なくありません。このような事が続くと、浜で卵を産めない母ガメは水中で卵を放出してしまう可能性もあり、呼吸をしている卵は死んでしまいます。大村海岸の波打ち際にただよう卵を見かけられた方も少なくないのではないのでしょうか？」

もともと、大村海岸は、アオウミガメの産卵がそれほど多い浜ではありませんでした。しかし、近年の産卵状況は、他の浜と比較して増えています。これは、人的影響が高くて、産卵浜としてそれを上回る好条件を大村

海岸が満たしつつある、もしくは、産まれた浜へ戻るといふ仮説が証明されるとすれば、大村海岸近辺の浜で生まれたカメがようやく親になって戻りつつあるなど、様々な要因が考えられます。

つい先日、夜間、青灯台と大村海岸の間を、迷っているかのようにずつと行ったり来たり泳いでいるアオウミガメを見かけたという情報、村民の方から寄せられています。このカメが、無事に産卵できたかどうかはわかりませんが、6月中旬から8月末まで、小笠原支庁自然公園係と小笠原村のご理解により、カメへの影響を考慮して大村海岸近辺の外灯を一部消していただいています。

また、海洋センターでは、少しでも多くの母ガメが無事産卵し、その様子を皆さんに見守っていただけるように、カメの産卵期間中、大村海岸で夜間のパトロールを行っています（午後8時～午前0時ごろ）。係員は、胸にカメのマークがついたTシャツを着ています。もし上陸してきた母ガメに遭遇してしまったら、静止し、カメの視界に入らないようになつてから移動、係員へのご連絡をお願いします。ご質問等でも構いませんので、お気軽に声を掛けてください。またこの期間は、海洋センターにスタッフが常駐し、他の浜にもパトロールに出ています。もし大村海岸で係員が見つからない場合は、ご遠慮なくご連絡ください。

行政および関連機関、そして村民の皆様のご理解により、大村海岸におけるカメの産卵を守ることが出来ます。今夏も、ご協力いただけますようスタッフ一同心よりお願い申し上げます。

お知らせ

午後8時から行っているナイトレクチャーの7月の予定は次のとおりです。ご希望の方は、お電話でお申し込みください。

7月のナイトレクチャー実施予定

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

ナイトレクチャー実施日
■ おがさわら丸入港中

問合せ先 小笠原海洋センター

(日本ウミガメ協議会) 2 2830
ホームページ <http://boni-ocean.net>

《訃報》

小笠原村名誉村民 横田 政次氏（元東京都副知事 89歳）におかれましては、6月26日午前零時8分ご逝去されました。

哀悼の意を表しますとともに、ここに謹んでお知らせいたします。

横田氏は、小笠原諸島の返還が決定した昭和43年の5月、当時、東京都の総務局長職にあり、小笠原調査団長として初めて来島されました。

以来、村民と一丸となって、復興開発に取り組んでくださいました。

また、昭和58年に副知事に就任されてからも、幾度となく小笠原村を訪れ、大局的な見地から振興発展、村民生活・文化の向上にご尽力くださいました。

これらのことから、小笠原村では平成3年9月24日に、名誉村民称号記を授与いたしました。

小笠原村の発展を願い、「ご尽力いただいた横田氏に、深く感謝するとともに、心から冥福をお祈りいたします。

小笠原村

けんこう通信

健康福祉課
第 59 号

いよいよ太陽の日差しがまぶしい
夏本番がやってきます。
寝苦しい夜もありますが
できるだけ心地よ～い
眠りにつきたいものです
今月は“快適な睡眠をとろう”です。



私たちは日々時間に追われ・・・、仕事も忙しいし、見たいスポーツ中継もある、語り明かしたい友もいれば、育児に家事もしなくっちゃ、自分の時間も作りたいなあ・・・、ついつい睡眠も不足がちです。

寝不足のまま、昼間の仕事場や学校でぼーっとしてしまったり、居眠りしている人はいませんか。

信用問題にも響いていたり・・・？！

快適な睡眠を確保すること、質の良い睡眠を心がけることで、仕事も勉強も効率よく行ないたいものです。

睡眠は人それぞれ、日中“元気ハツラツ～”が快適な睡眠のパロメーター

快適な睡眠とは、“すぐに眠れる”“ぐっすり眠れる”“すっきり目覚める”ことが基本です。

皆さんの睡眠はいかがですか。朝、すっきり目覚めて、一日を生き生きと過ごすことができているでしょうか。

快適な睡眠のために

1. 毎日規則正しい時刻に睡眠を取りましょう

とは言っても、睡眠時間が不規則になることはよくありますよね。その場合でも、できる限り最低限、数時間は同じ時間帯に睡眠を取るよう心がけます。眠くないからといって深夜まで夜更かしして起きているのではなく、横になれば体の疲れはとれますから、まずは決まった時刻にベッドに入り、目を閉じる癖をつけましょう。朝も、休日だからとお昼近くまで眠るのではなく、なるべく同じ時刻に起きるようにします。

2. 適度な昼寝で午後の眠気を乗り切ろう

人体の睡眠リズムとして、午後 2 時くらいに眠気を生じることが明らかになっています。長い昼寝や夕方以降の昼寝は夜の睡眠に悪影響を及ぼしますので、できれば午後 3 時までに、20～30 分の短い昼寝をして、うまく午後の眠気を乗り切りましょう。

3. 睡眠に問題を感じたら専門家に相談を

睡眠は、生涯を通じて量・質ともに変化し、人それぞれで個人差があります。特に、歳を重ねるとともに、朝早く目が覚めるようになり、眠りが浅くなることは通常に加齢現象です。しかし、どうしても寝付けない、熟睡感がない、早朝に目が覚めてしまう、充分眠っても日中の眠気が強いなどが続く場合、体や心の病気の症状として、睡眠障害が現れている可能性があります。一人で悩まず、医療機関等に相談しましょう。

4. 睡眠の妨げとなる原因を取り除こう

就寝の 4 時間前以降のカフェイン摂取は入眠を妨げます。また、「睡眠薬代替りの寝酒」は、眠りが浅くなったり断続的になるなど、睡眠の質を悪くします。寝酒で寝付きがよくなったという方もいますが、それは一時的なもので、夜の後半には睡眠は浅くなり、早く目覚めやすくなります。また、毎晩寝酒を続けていると、徐々に寝付きも悪くなり、量を増やす結果となります。くれぐれも睡眠を促すための寝酒は避けましょう。

5. 自分の生活スタイルや生活パターンにあった快適な睡眠方法を見つけよう

適度な運動（とくに高齢の方は夕方の散歩などが効果的）は熟睡感を促します。また、起床時に適度な日光を浴びることは昼夜のメリハリをつけて体内リズムを整えます。軽い読書、音楽、香り、ストレッチなどは心身ともにリラックスして眠りを促しますし、ぬるめの入浴は寝付きを良くします。

室温は、夏は 25℃、冬は 15℃、湿度は 50%、部屋の明るさは 20～30 ルクス“おぼろげに何かが見える明るさ”が睡眠によいとされています。

できるところから、また、自分のあった方法を選んで、快適な睡眠方法を見つけていきましょう。

すっきり目覚めた朝、ベランダに出て、うーんと背伸びをして、おもいっきり深呼吸をしてみてください。

快適な睡眠で脳もからだもリフレッシュした朝は、朝食も美味しいですし、一日を元気に始めることができることと思います。

7月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	木	定期予防接種(三種混合、麻疹、風疹、日本脳炎) 海の安全運動(～8/31)	16	金	西町・東町地区の街並み景観を考える会 ボンコツ車島外搬出申込締切 網・わな猟、銃猟免許試験希望者調査申込締切
2	金		17	土	村立小・中学校終業式 高校図書館開放(14:00～16:30)
3	土	入港日  高校図書館開放(14:00～16:30)	18	日	出港日 
4	日	金融相談(～5[5は父島のみ])	19	月	海の日
5	月	乳幼児健診・歯科健診(父島) 船待屋アルバイト募集締切	20	火	
6	火	出港日  母島診療所 歯科診療再開	21	水	入港日  ビクターセンター夏の特設展(～9/1) 高校図書館開放(17:30～20:00)
7	水	村民対話集会(母島) 高校図書館開放(17:30～20:00)	22	木	
8	木	OWAインタープリター勉強会	23	金	島外進学者支援制度 施設見学・説明会申込締切
9	金	入港日  参院選 母島期日前投票所最終日 くらしの総合相談(法律・税務)、遺言相談(～10) 北之島周辺海域禁漁開始	24	土	出港日  村営バス夏季ダイヤ(～8/29) 高校図書館開放(14:00～16:30)
10	土	参院選 母島繰上投票日 参院選 父島期日前投票所最終日 くらしの法律教室「売掛金の回収方法」 アカギ駆除ボランティア 小笠原小学校遠泳大会 高校図書館開放(14:00～16:30) しながわ水族館「小笠原展」(～9/27)	25	日	
		26	月		
11	日	参院選 父島投票日	27	火	 入・出港日  乳幼児心理相談(母島～28)
12	月	出港日  母島巡回労働相談	28	水	薬剤相談(母島～30) 子育てセミナー(母島) 村民意見・提案・相談受付窓口 高校図書館開放(17:30～20:00)
13	火		29	木	乳幼児心理相談(父島) 子育てセミナー(父島)
14	水	村民対話集会(父島) 高校図書館開放(17:30～20:00)	30	金	 入・出港日 
15	木	入港日 	31	土	高校図書館開放(14:00～16:30)